

茅野市ボランティア・市民活動センター情報紙

NO.233



たまご

発行
茅野市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
☎ 73-4431
<http://www.sharara.or.jp/>

2012年4月1日

考えよう いま私たちにできること！

大盛況！海産物販売



シンポジウムの様子



講演会の様子



被災地の現状を聞く東部中学校の生徒



総括の場面



2月26日に茅野市民館コンサートホールにおいて『東日本大震災から考える これからの私たちにできること』を開催し、今後の被災地の復興に向け、自分たちに何ができるかを考えました。

ご来場いただいた皆さんからは、「被災をした時に自分の判断の大切さが解った」「被災者以外にも、まだ同じように困っている人は沢山いると思います。震災から震災についてしか学べないのではダメだと思います」といった感想が寄せられました。

今後も長期にわたる継続した支援が必要です。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

《次のページに、当日の内容を掲載しました》

『東日本大震災から考える これからの私たちにできること』 発表の要旨

【シンポジウム】

宮城県石巻市社会福祉協議会 ^{おがつ}雄勝支所 職員
^{はたやま たいけん}畑山泰賢 さん

- ・宮城県石巻市雄勝地区では、11月終わりに仮設店舗ができ、ちょっとした買い物ができるようになったが、まだまだ厳しい状況である。
- ・避難をしている方たちは、元暮らしていた場所に戻りたいという思いがある中、戻れないという現状がある。行政からは、説明会、懇談会を開催し高台移転について調整を行っている。仮設住宅で避難生活をされている方から笑顔も見え始め、漁業も再開し始めている。
- ・東北の物産を購入してもらっただけでも支援になる。震災の記憶を風化させないでほしい。被災地では最低限の生活用品は手に入る。これからは、支援側と受け手側のバランスが大事。自立するのを見守るのも支援。



▲石巻市雄勝地区の様子

茅野市社会福祉協議会 災害ボランティア参加者

^{かねだ しょうしゅん}金田照俊 さん

- ・地域の中で、個人の中で常に“防災”を考えながら生活をしていくことが大切。
- ・『自粛』ムードがあったが、被災地では『来てほしい、泊まってお土産を買ってほしい』という声があった。
- ・特産品を買うこと…すぐできる支援ではないか。

茅野市防災対策課 ^{やなぎさわ まさひろ}柳沢正広 さん

- ・『被災地の想いはどんなことか』に視点を置き活動してきた。
- ・人命救助第一の中で、被災地に絶対に迷惑を掛けないことを心掛けてきた。
- ・被災地への支援は、一方的な支援の形ではなくなってきた。必要な支援を手探りでも確実に目でも見える形で動いていきたい。

【講演会】

福島県双葉郡浪江町出身 ^{おおえ}大江 ^{みのる}実 さん

- ・浪江町の自宅に帰ると、短い期間でもいい、叶うのであればもう一度家族全員、自宅で生活をし、その上で心の整理をつけて再出発が出来たら…という気持ちも湧いてくる。
- ・残念ですが、私は諦めて（本当は諦めさせられて）新しい人生を送らなければならない時期なのかもしれない。
- ・原発事故のほか地震津波被害の地域でも国の支援は遅々として進んでいないのが現状。被災者の移住、避難は続くと思われます。その方々に私たち家族同様暖かなご支援をよろしくお願いいたします。



▲浪江町から福島第一原発を臨む

【総括】

松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科

^{しりなしはま ひろゆき}准教授 尻無浜博幸 さん

- ・社協にはボランティアの養成や福祉教育、純粋なボランティア活動のあり方を一緒に考えていくことが今回の講演の振り返りで突きつけられているのではないか。
- ・ボランティアとは、自分の意思をきちんと貫く強い意思がないとできないことである。
行政には地域のニュースを優先に伝えていくことが大切。長期的な支援を明らかにし、ここに居ながらどんな支援をしていくのかを考えていくこと。
- ・支援を効率よく受けるために支援体制の確立とマニュアル化が大切だと感じる。



ボランティア
市民活動
センター



私たちのまち ボランティア・市民活動のちから

— 身近にあるボランティア・市民活動を支える仲間を紹介します —

ボランティア・市民活動センターってなに？

みなさんは、ボランティア・市民活動センターをご存知ですか？

実は、この『たまご』もボランティア・市民活動センター情報紙として、市内の様々なボランティア活動やセンターの情報をみなさんにお届けしています。

ボランティア・市民活動センターでは、福祉の心の種まきとして市民一人ひとりが主体的にまちづくりに取り組むための仕掛けになるような講座や研修会、子どものころから福祉意識を育めるような福祉教育や学習の機会を企画しています。また、ボランティア活動をされている方はもちろん、これから活動を始めたいと思うみなさんからの相談を受けたり、活動に対する保険・機材・補助金などの支援も行っています。

ボランティア・市民活動は「市民が主体」が原則です

ボランティア・市民活動センターには、ボランティア・市民活動センター運営委員会があり、現在、13名の市民が委員としてセンターの運営に携わっています（ボランティア団体、NPO、地区コミュニティ運営委員、地区ボランティア、学識経験者など）。社協と市民が対等なパートナーとして協働することで、ボランティア・市民活動センターの運営に市民の声が広く反映されることを目指しています。

『ボランティア・市民活動センター』は、社協の中にあり5名の職員がみなさんをお待ちしております。お気軽にお立ち寄りください。 《TEL 73-4431》

『(仮称) 市民活動センター検討委員会』に参加しています

茅野市では『(仮称) 市民活動センター』の建設に向けて、昨年8月から検討委員会が開催されています。市内の市民活動団体、NPO、ボランティアグループ、地区コミュニティ、PTA、保護者会などの代表者と公募の市民が集まり、目的や機能や施設などについて検討を重ねています。社協のボランティア・市民活動センターからも運営委員の2名が代表として関わっています。社協内に既にあるボランティア・市民活動センターと新しくできる『(仮称) 市民活動センター』との連携など、これからも十分に検討を重ねて行かなければならない課題はありますが、現在、障害のある方たちとの意見交換会を経て、検討委員会の中に市民活動部会・ボランティア部会・障害者部会の3つの専門部会を作り、より細やかな検討を進めています。





情報ネットワーク

4月の主な予定

（総合福祉センター使用団体＆市民活動センター事業）

- 第1・3（月）かにさん（収集整理V）
- 第1・3（金）まほうのことは（手話学習V）
- 第2・4（火）要約筆記ひまわり（要約筆記V）
星の会（点訳V）
- 第2・4（水）手話ダンス千の風（手話ダンスV）
- 第2・4（金）どさゆさ（演歌体操V）
- 第2・4（金）エンジェル絵手紙の会（絵手紙V）
毎週（金）すずめのお宿（いきいきサロン）
- 5日（木）傾聴パートナー「あ・うん」（傾聴V）
- 8日（日）どっこいしょ喫茶《どっこいしょ広場》
- 9日（月）ボランティア・市民活動センター運営委員会
- 11日（水）わかばフィットネス
- 12日（木）ボランティアグループ活動助成金説明会
- 13日（金）シャララほっとサービス運営委員会
- 17日（火）地区ボランティアコーディネーター連絡会
押し花などしこの会
ひだまり（傾聴V）
- 25日（水）わかばフィットネス
- 26日（木）しあわせの喫茶店しゃべろる
- 27日（金）ひざしの会（テープ吹き込み）
- 28日（土）歌の集い《どっこいしょ広場》



平成24年度 ボランティアグループ活動助成金説明会

を開催します！

ボランティアグループの活動が、まちづくりにおいてとても大切ですが、その資金が足りないために活動を断念してしまう…というようなことがないように、みんなで支えようと平成11年に出来た助成金制度です。

この助成金は、地域の皆様から寄せられる、ご寄付などにより成り立っています。本助成金交付の申請を予定している登録グループは必ずご出席ください。



日時 4月12日（木） 昼の部：午後2時から
夜の部：午後7時から

◎ご都合の付く時間帯のどちらかに、ご参加ください

会場 茅野市総合福祉センター 3階 第1会議室

ボランティア・市民活動センターにありがとう

《収集ボランティア「かにさん」が整理してくださいました》

（平成23年5月14日から平成24年3月15日分）敬称略

◎使用済み切手：牛山静恵、宇賀神、水代彰子、伝田トクエ、粟津浩二、樋口友二、今井さつき、野島あつ子、伊東俊夫、唐木チエ子、島立す江子、河西憲一、荒木輝一、伊東昭介、丸茂伊一、萩野ゆかり、矢崎百合子、内田順子、高橋芳子、林道子、矢崎伴子、長田みえ、牛山洋子、中村美和子、上條長訓、野村浩、小林優貴、坂井富夫、植松幸子、藤森ゆみこ、原房子、古山洋一、百瀬やすみ、荒井宏、緒方善雄、宮坂虎美、金沢道子、木内公枝、岡田澄江、矢崎桂子、永易真知子、ユーレックス(株)、オカダGAJ(株)、イースタン、精明学園、北部保健福祉サービスセンター、どっこいしょ広場、マルミヤデンキ、ニューモラル茅野、塚田医院、グライダー(株)諏訪営業所、くみきハウス、八十二銀行茅野支店、(有)朝倉石油、茅野商工会議所、茅野市図書館、茅野市役所、地域福祉推進課、税理士法人柳澤会計、山谷農場、ケアホーム豊平、土橋整形外科歯科医院、(有)マクロ、ウチボリクリーニング、縄文の湯、塩壺の湯、諏訪中央病院、サンアイ理容室、財政課、ナカジマS/S、メイ美容室、茅野おやこ劇場、(株)ハマツール、パーキンソン病からの贈り物の会、保健課、芙蓉産業、(有)マルコー、シルバー人材センター、星の会、本町郵便局、RforI ◎使用済みテレカ：井出則子、牛山ふみ子、飯山牧紀、日本生命保険茅野営業所 ◎ベルマーク：くみきハウス、萩野ゆかり、竹村文夫、植松幸子 ◎ペットボトルキャップ：飯山今朝則、竹村文夫 ◎手編み靴下：伊藤みち江 ◎ドリンク剤・飴：フジモリ薬局 ◎牛乳パック椅子：鮎澤す江子 ◎車いす・紙オムツ：吉田邦幸 ◎掲示板：山室典子 ◎はがき：藤森たかえ ◎ロータスクーポン：高橋芳子